

中学1年生のいるひとり親家庭対象

① 学習や新しい生活につまずきがちな
中学1年生の時期を乗り越えるため、

家庭教師を派遣 します

〈学習支援担当〉
家庭教師のトライ



② 保護者様へ

〈相談支援担当〉
日本シングルマザー支援協会

ご自身とお子さまの将来を考える機会として
お子さまの教育・進学・教育費に
関することなどについて

相談支援

を行います。

※本事業では、必ずお子さまの学習支援①と、保護者様の相談支援②の
両方を受けていただきます。

対象者 募集数
100世帯

次の①から③の要件をすべて満たす、市内に居住するひとり親家庭

① 令和7年度に中学1年生の子

② 利用申請時点で児童扶養手当を受給している世帯であること
(全部支給停止世帯は除く)

③ 生活保護受給世帯でないこと

申込受付期間

令和7年6月18日(水)～7月2日(水)

支援の概要

1 お子さまの学習支援

- 学習開始前の面談後、令和8年2月末までの間に20回、ご自宅へ家庭教師を派遣します。
- 1回の授業は120分で、最大2科目まで対応します。
- 実施日時は、ご家庭と学習支援スタッフが相談のうえ決定します。



2 保護者様の相談支援

期間中に1回、相談支援員がご家庭を訪問し、保護者様のお悩み相談を行います。

● ご利用の方の声 ●

お子さまの声

- 短期間でしたが、勉強が楽しかったです。ありがとうございました。
- 勉強が今までより少し理解ができるようになりました。会話もしやすく、わかりやすく教えてくれてすごく助かりました。
- 人見知りの私にもたくさん話しかけてくれたので毎週の家庭教師が楽しみになっていきました。
- 勉強を教えてくださいのおかげで、学校での授業の内容がよくわかるようになったり、テストの点数がいつもより上がりました。
- 最初はできなかった問題がわかるようになったし、先生と予習もしていたので学校の授業でわかることが多かった。今までだったら、わからないと投げ出すこともあったので、予習は大切だと思いました。

保護者様の声

(相談支援に関して)

- いろんなお子さんを見てきた相談員からアドバイスがいただけて、とても心強かったです。自分で手に負えないような悩みが発生した際にはまた相談させていただきたいです。
- 子どもが成人した後の自分の生活について考えるきっかけになりました。
- 相談員の方がわざわざ家まで足を運んで、親身に話を聞いてくださり、心が軽くなりました。金銭面でこれから厳しくなるのかもしれないが、支援もあるという情報もいただけたので安心しました。

(学習支援に関して)

- 娘も先生が大好きで同じ大学に行けるように頑張りたいと言ってます。毎週来ていただけるのが楽しみで先生の笑顔にいつも癒してもらえました。
- じっくり娘のペースに合わせて付き合っていていただき、本人もわかりやすかったと言っていました。また、進学についての相談にも乗っていただけて感謝しています。

申込方法

- 1 下記ホームページにアクセス
- 2 ホームページ内のリンクから申込フォームにアクセス
- 3 フォームに必要事項を記入

申込期限
令和7年7月2日(水)
17:00まで

事業の詳細の確認やお申込はこちら ▼

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kosodate-kyoiku/oyakokenko/hitorioya/shisyunnkisetuzokuki.html>

横浜市 思春期・接続期

検索

ホームページへのアクセスは
検索や二次元コードでも ▶



● お申し込みにあたって ●

- 区役所や市役所への来庁によるお申し込みはできません。やむを得ない事情により電子申請ができない方は、こども家庭課までご連絡ください。
- 希望者が募集世帯数を上回った場合は、選考により利用者を決定します。利用決定日は7月中～下旬の予定です。
- 利用が決定した世帯については、8月上旬頃までを目安に株式会社トライグループとの学習開始前の面談を行うため、同社担当者から日程調整のご連絡を差し上げます。また、保護者の方への相談支援についても、別途相談支援員から日程調整のご連絡を差し上げます。
- 利用決定者には、利用終了後も含め各種アンケートにご協力いただきます。あらかじめご了承ください。

● お問い合わせ先 ●

申請手続きや事業全般について

こども青少年局こども家庭課

ひとり親家庭思春期・接続期支援事業担当 TEL 045-671-2390